

証券コード：7748

Business Report

第28期 株主通信

平成24年4月1日～平成25年3月31日



HOLON
株式会社 ホロン

ホロンのものさしはナノメートル。
見えない世界を測ります。



代表取締役社長
新田 純

株主の皆様には平素より格別なご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、2013年6月26日をもちまして、前社長穴澤紀道の後を引き継ぎ代表取締役社長に就任しました新田純でございます。

当社は1985年5月1日に設立、7人で会社をスタートしました。私は設立時から参加したひとりです。

社名のホロン (holon) はギリシャ語のholos (=全体) に添字onをつけたもので、onはelectron (電子)、proton (陽子) のように粒子または部分を暗示させる、アーサー・ケストラーが提唱した概念です。

ケストラーによると、人、家族、会社、国家は統一のとれた全体であると同時に、より大きな国際社会に対しては部分でもあり、全体と個 (部分) の結びつきがholonであると言っています。

創立時から株式会社ホロンは、世界中の顧客と結びつきのできる、創造性があり、顧客に満足していただける商品を提供することで、ケストラーの提唱する『holon』 (=世界と結びつく) を目指してきました。

世界の情勢はめまぐるしく変化し、技術開発は日進月歩に進み、競争が激しくなる一方、一瞬で企業の優劣が変わってしまう昨今です。今こそ大いに計画し、会社を勢いに乗せ、成長をとげるチャンスの時機と考えています。

社員一同創立時の初志をもって、株主の皆様と株式会社ホロンが有益であるよう、努力いたしてまいる所存です。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

NEDO助成事業に採択されました

この度、NEDO*のイノベーション実用化ベンチャー支援事業に当社の『大気開放型SEMを組み込んだ大型ロール検査装置の開発』が採択されました。

これは、電子顕微鏡観察につきものの真空試料室を必要とせず、大気中で大型の試料 (ロールやパネル) の観察を可能とする開発です。

大型の試料のみならず、液体あるいは水の中の試料も観察可能となり、生物や細胞といった幅広い分野にも応用できる大きな可能性を秘めております。

※独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

nano tech 2013

国際ナノテクノロジー総合展・技術会議に出展

2013年1月30日 (水) ~2月1日 (金) に東京ビッグサイトで開催された「nano tech 2013国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」に出展しました。

当社ブースでは、ロールモールド露光装置の応用実験の成果として、光デバイス製造用シームレスロールモールドのパターンを転写したフィルムの実物を展示し、お客様との活発な交流が行われました。



2013ホロンブース風景

業績ハイライト

当期の概況

当期におけるわが国経済は、長期化するデフレに加え、欧州債務問題の深刻化やアジア経済の成長鈍化ならびに日中関係の悪化などから厳しい環境が続きました。12月の政権交代以降は、経済政策への期待感から円安・株高の動きが見られ景気回復の兆しも表れてきましたが、今後の実態動向につきましては依然として不透明な状況にあります。

半導体業界におきましては、スマートフォン（スマホ）やタブレット（多機能携帯端末）など携帯・通信分野で使用する半導体の需要は引き続き好調を維持しているものの、決して楽観を許しません。

このような状況のもと、当社は半導体産業及び関連事業分野における最先端技術を支える検査計測装置を中心に事業展開しております。当社の主力製品であるマスクCD-SEMにつきましては、顧客の仕様ニーズに対応した製品開発を継続してまいりました。電子ビーム制御系を一新し最新のソフトウェアを搭載して高性能化を進めた最新鋭機「Z7」は顧客に高い評価をいただき、第4四半期会計期間におきましても、客先納入及び検収を済ませたことで当期の売上目標を達成することができました。

一方、電子スタンパー「EBLITHO」につきましては、その技術を基礎とするロールモールド露光装置の開発が旭化成株式会社との共同開発で成功したことにより半導体以外の産業分野からも注目を集めました。現在もこの露光装置の試作用共同開発装置と当社独自に開発したロールモールド評価用SEMを使用して顧客の現場

で応用実験が継続されております。

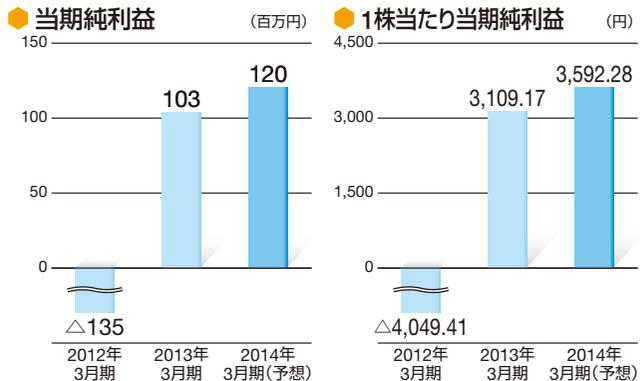
上記の結果、当期の売上高は1,211百万円（前期比46.5%増）となりました。損益につきましては、営業利益60百万円（前期営業損失126百万円）、経常利益62百万円（前期経常損失132百万円）、また、第2四半期会計期間において、NEDOのイノベーション実用化助成事業預り金46百万円を補助金収入として特別利益に計上しておりますので、当期純利益103百万円（前期当期純損失135百万円）となりました。

次期の業績予想

次期の見通しにつきましては、デフレ脱却や景気回復への期待が高まりつつありますが、当社は主要顧客の設備投資動向を鑑みながら、マスクCD-SEMの更なる性能向上と新規商品開発に取り組み、高性能化・高付加価値化を実現する商品を提供して業績の拡大と収益向上に努めたいと考えております。

なお、当社の主力事業である製品事業では、装置1台あたりの販売価格が非常に高額なことから、得意先の検収のタイミングにより売上計上時期は大きく変動する可能性があり見通しは立てにくい状況にあるため、業績予想は当社の年間目標として通期のみ開示いたします。

次期の業績予想につきましては、売上高1,240百万円、営業利益135百万円、経常利益128百万円、当期純利益120百万円を見込んでおります。



財務諸表(要旨) 単位:百万円、単位未満切捨て

貸借対照表

科目	前期 2012年3月31日現在	当期 2013年3月31日現在
流動資産	740	890
固定資産	173	154
流動負債	480	485
固定負債	126	148
純資産	307	411
総資産	914	1,044

損益計算書

科目	前期 2011年4月1日から2012年3月31日まで	当期 2012年4月1日から2013年3月31日まで
売上高	826	1,211
営業利益又は営業損失(△)	△126	60
経常利益又は経常損失(△)	△132	62
当期純利益又は当期純損失(△)	△135	103

キャッシュ・フロー計算書

科目	前期 2011年4月1日から2012年3月31日まで	当期 2012年4月1日から2013年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△48	131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	223	△146
現金及び現金同等物の期末残高	280	264

会社概要

2013年3月31日現在

会社名 株式会社ホロン (HOLON CO., LTD.)
所在地 〒359-0011 埼玉県所沢市南永井1026-1
TEL : 04-2945-2951 (代) FAX : 04-2945-2962
設立 1985年5月
資本金 6億9,236万円
従業員数 40名
事業内容 半導体検査装置の開発、製造、販売、保守サービス

役員

2013年6月26日現在

代表取締役社長	新田 純	取締役相談役	富加津 好夫
取締役	張 皓	取締役	澤良木 宏
取締役	大島 道夫	常勤監査役	柳原 香織
取締役	菅野 明郎	監査役	齋藤 秀一
取締役	穴澤 紀道	監査役	齋藤 正祐

※取締役 澤良木宏氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
※監査役 齋藤秀一及び齋藤正祐の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。また、齋藤秀一氏は大阪証券取引所の定める独立役員であります。

株式情報

2013年3月31日現在

発行可能株式総数	大株主	株主名	持株数(株)	持株比率(%)
102,000株	株式会社イー・アンド・デイ		10,216	30.58
		富加津 好夫	4,415	13.21
発行済株式総数		新田 純	830	2.48
33,405株		大本 和則	640	1.91
		高木 邦夫	535	1.60
株主数		嶋崎 勝次	510	1.52
2,267名		東風海運株式会社	492	1.47

HISTORY

- 1985年5月 東京都新宿区に(株)ホロンを設立(資本金3,300万円)
- 1986年10月 電子ビーム微小寸法測定装置(ESPA-11)を開発・発表
- 1996年3月 テクニカルセンターを東京都狛江市から埼玉県所沢市に新設・移転
- 1998年12月 マスク用電子ビーム微小寸法測定装置EMU-200/300を開発・発表
ステンシルマスク検査技術(特許)を確立・発表
- 1999年1月 EMU-200を海外に出荷開始
- 2003年4月 EMU-220Aを海外に出荷開始
- 2004年4月 韓国支店を開設
- 2005年2月 JASDAQ上場 ※現・大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)
- 2005年8月 EMU-270、DIS-05を開発・発表
- 2006年11月 EBLITHOを開発・発表
- 2009年7月 本店を東京都新宿区から埼玉県所沢市に移転
- 2011年2月 nano tech大賞2011 微細加工技術部門賞を受賞

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 毎年3月31日
売買単位 1株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL : 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次所 三井住友信託銀行株式会社 全国本(各)支店

■住所変更、株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

ホームページのご案内



ホームページでは、最新のIR情報
をご覧いただけます。

<http://www.holon-ltd.co.jp>

HOLON
株式会社 ホロン

〒359-0011 埼玉県所沢市南永井1026-1
TEL : 04-2945-2951 FAX : 04-2945-2962

